

## (4)日本社会党・日本社会主義青年同盟関係

- 学生運動民主化協議会(学民協)**……………**59年**  
機関紙「学生運動」NO1～11号(1959～)
- 東京社会主義研究会**……………**59年**
- 共産主義通信委員会**……………**62年**  
機関誌『共産主義通信』第1号～
- 共産主義通信委員会(「解放の通信」編集委員会)**……………**64年**  
機関誌『解放の通信』第1号～4号
- 日本社会主義青年同盟解放派(東京)**……………**65年**  
機関誌『解放』NO1～NO16(社青同解放派(東京)・解放社 1965～1968)  
機関紙「のろし」第1号～  
『六〇年代社青同(解放派)私史』(樋口圭之介・社会評論社 2012)
- 日本社会主義青年同盟全国学生班協議会解放派**……………(1965～1969)  
機関誌『解放』NO1～5(日本社青同東大本郷班 1960～)  
機関誌『解放』NO6～8(日本社青同解放派)  
機関誌『解放』NO1～11(日本社青同解放派学生委員会 1965～1967)  
『解放 復刻版』(NO1～10)(現代社 1974)  
機関紙「コンミュン」NO1～〇(日本社青同解放派学生委員会 1965～1967)  
機関紙「革命」第1号～39号(日本社青同全国学生協議会解放派・  
～40号「解放」へ改題・革労協・現代社 1967～1969)  
機関紙「パルチザン」第1号～〇号(日本社青同学生解放派早稲田大学細胞・・)  
機関紙「インタシヨナル」NO1～6?(社青同解放派学生組織委員会東大総細胞 1969)  
『共産主義＝革命的マルクス主義の旗を奪還するための闘争宣言(草案)』  
(滝口弘人・『解放』No61961『滝口弘人著作集』第一巻収録)  
『共産主義と永続革命＝世界革命 永続革命＝世界革命第一部』(滝口弘人・同 1963)  
『中ソ論争と永続革命＝世界革命 永続革命＝世界革命第二部』(滝口弘人・同 1963)  
『プロレタリア解放のために 社青同解放派論文集』(社青同学生班協議会解放派編・1969)
- 日本社会主義青年同盟東京地区本部**……………  
機関誌『組織者』復刊1号・2号
- 日本社会主義青年同盟**……………**71年・第10回再建大会(委員長一樋口圭之助)**  
機関紙『団結の砦』第1号～77号(1972～1976)  
『しんろ 臨時増刊 社会主義協会向坂派批判論文集』(現代研究社 1977)
- 革命的労働者協会(社会党・社青同解放派)**……………(1969～主流派・機関誌『現代社』)  
機関誌『解放』創刊号～7号(現代社 1970～1975)  
機関紙「解放」40号(社青同解放派「革命」改題)～〇号(現代社 1969～)

「革命的労働者協会(社会党・社青同解放派)結成宣言」(「解放」40号 1969)  
『「解放」縮刷版』VOL1～2(現代社 1967～1975)  
機関誌『赤岩』第1号～2号(革労協学生委員会 1974～)  
『労働者革命の時代における合理化とは』(高見出版 1970)  
『共産主義「復活」の諸問題 階級闘争の現段階と革命の展望』(高見出版 1970)  
『われ一人のリープクネヒトにあらず』(高見圭司・高見出版 1970)  
『われわれはなぜに今日議会に関わるのか』(滝口弘人・現代社 1971)  
『MANIFEST THESIS』(現代社出版部 1971)  
『72年沖縄返還と労働者革命』(現代社 1971)  
『党・ソヴェト・武装蜂起』(中原一 高見出版 1971)  
『革共同革マル派批判』(桜井一雄・現代社出版 1973)  
『ソヴェト運動における生と死』(現代社 1973)  
『熊川徳一遺稿集』(遺稿集編集委員会 1974)  
『日本共産党批判』(現代社 1974)  
『9.30 天皇訪米を爆砕せよ』(現代社 1975)  
『これが権力—革マルの血盟の結託の実態だ!』(革命的労働者協会・日本社青同 1981)  
『竹海衆(狭間嘉明)獄中小論集』(狭間嘉明・現代社 1985)  
『久我スパイ問題』(革労協・日本社青同・現代社・)  
『君が微笑む 同志萩野佳比古追悼集』(萩野佳比古追悼集編集委員会・)  
『マルクス主義国家論の革命的復権 「資本論」と国家論』(新宮紀一・現代社 2013)

#### ●全国反帝学生評議会連合(反帝学評)

機関誌『戦列』第1号～〇号(全国反帝学生評議会連合中央執行委員会 1969～)  
機関誌『ローテファーネ』第1号～33号(全国反帝学生評議会連合弾圧対策部 1970～1974)  
機関紙「レポリューション」NO1～(明治大学 I 部反帝学生評議会)  
機関紙「ガリアの鶴鳴」NO1～(明大全学反帝学生評議会書記局)  
機関紙「仁義」NO1～(和泉地区反帝学生評議会)

#### ●全国反帝高校生評議会(反帝高評)

機関誌『レーテ戦士』創刊号～〇号(全国反帝高校生評議会連合 1969)

#### ●神奈川県反帝労働運動研究会

機関紙「プロレタリア」創刊号～(1969～)

#### ●東水労働運動研究会

機関紙「労研」NO1～

#### ●全通班協議会

機関紙「先駆」NO～

#### ●化学労働者会議

機関紙「化学戦線」NO1～

●全国部落解放青年同盟

機関誌『戦民』第1号～3号(1984～1990)

●プロレタリア統一戦線戦闘団.....

●全日本学生自治会総連合(三派全学連).....66年・委員長一斉藤克彦

●全日本学生自治会総連合(反帝学評・社学 3)同ML派)・68年第一九四大会・副委員長一狭間嘉明

●全日本学生自治会総連合(反帝学評)・・・69年第二〇四大会・委員長一石橋興一

機関紙「全学連通信 突撃」

●全日本学生自治会総連合第六六回定期大会.....2015・委員長一伍代和也(九州大学)

WEB「全学連(伍代委員長)」

●全国反戦青年委員会

●革命軍

●革命的労働者協会(解放派)・・・<1999～反主流派・木元(山田茂樹)派・赤岩社>

機関紙「解放」再刊1号～1160号(タブロイド版・赤岩社 1999～)

●全日本学生自治会総連合第五二回定期大会.....2011 委員長一円谷直樹(徳島大学)

●全国労働組合運動交流会(全労交).....2012

機関紙「全労交通信」創刊号～37号(2012～2015)

●全国「障害者」解放運動共闘会議

機関紙「全『障』共ニュース」NO1～3(全国「障害者」解放運動共闘会議)

●革命軍

.....

●労働者政治委員会(高見圭司、久坂文夫、小野寺忠昭、樋口篤三、寺岡 衛、橋井直二)

機関誌『根拠地』第1号～20号(労働者政治委員会・現代思想社 1968～1970)

●マルクス主義研究会.....1967～1974

『マルクス主義』第1号～10号(現代思想社 1967～1972)

『マルクス主義研究会通信』第1号～3号(現代思想社 1973～1974)

●主体と変革全国委員会(倉持和郎、鈴木達夫 1968～1976)

機関誌『主体と変革』第1号～19号(主体と変革全国委員会・主体と変革社 1969～1976)

機関紙「プロレタリア」第1号～〇号(主体と変革全国委員会・主体と変革社)

●スペース21.....(旧高見事務所・スペース90)

会報「スペース21」第1号～〇号(旧「スペース90」)

『NO！9条改憲・人権破壊—反戦青年委員会をつつた軍国少年』(高見圭司・明石書店 2007)

●革命的労働者先建設をめざす解放派全国協議会・・・(解放派全協 1981～連帯社)

機関誌『プロレタリア革命』第1号～〇号(連帯社 1990)

機関紙「プロレタリア革命」第1号～129号(連帯社 1981～1996)

機関紙「連帯」第130号(「プロレタリア革命」改題)～262号(連帯社 1996～リーフレット版)

機関誌『解放の通信』第1号～8号(「解放の通信」編集委員会 2002～)  
 WEB「解放の通信」第1号～8号(2002～2006)  
 『中原 一著作集』全三巻(中原一著作集編集委員会 1978～1981)  
 『滝口弘人著作集』全三巻(滝口弘人著作集刊行委員会 2000)  
 『戦線構築のために 桂木健治論文集』(桂木健治・1970)  
 『高原 駿獄中書簡集 プロレタリアの旗を高く掲げて』(高原 駿 1979)  
 『仁王のように立ちて 永井啓之獄中書簡』(永井啓之・社会評論社 1990)  
 『永井！こっちに来い 永井啓之追悼集』(永井啓之追悼集編集委員会 1999)  
 『沈黙と軌跡』(高原 駿・WEBでじたる書房 2007)  
 『天皇制ファシズム論』(野見 譲・連帯社 1992)  
 『牛越公成 人とその時代』(牛越公成追悼集刊行委員会 1992)  
 『労働による自己実現を！宮林光之君追悼集』(宮林光之君追悼集刊行委員会 1997)  
 『絶対的主体の発見』(杉本信一・図書出版・・・)  
 『非抑圧的「政治」の再生へ』(倉田 洋＝吉越弘泰・1991)  
 『威風と頹唐 中国文化大革命の政治言語』(吉越弘泰・太田出版 2005)  
 「中国の『新左派』・『自由主義』論争」(時田研一＝吉越弘泰「解放の通信」3・6・8号 2010)  
 『新地平』創刊準備号～179号(新地平社 1974～1989)

●**日本社会主義青年同盟(社青同).....1960～**



機関紙「社青同」第1号～274号(1960～1967)  
 機関紙「青年の声」第275号(「社青同」改題)～〇号(1968～)  
 機関誌『建設者』第1号～71号？(社青同中央本部・青年文化社 1971～)  
 機関誌『組織者』第1号～10号(社青同東京地区本部→社青同中央本部学生班→社青同全国学生協議会)  
 機関誌『進路』第1号～80号(社会主義青年同盟・・・)

機関誌『青年と社会主義』第1号～6号(「青年と社会主義」編集委員会～1967)  
 機関誌『若き変革者』第1号～6号(日本社青同大阪地区本部)  
 機関誌『北風』第1号～7号？(社青同大阪地本北支部 1966～)  
 機関誌『社青同部落解放』第1号～17号(社青同部落解放研究会 1978～1979)  
 『日韓闘争 総括と記録』(日本社青同東京地区本部情宣局 1965)  
 『反独占の思想と組織を 社青同大阪地本の5年の歩み』(社青同大阪地本 1978)  
 『三池の労働運動』(日本社会主義青年同盟中央委員会 1985)  
 『青年の道 日本社会主義青年同盟綱領』(日本社会主義青年同盟中央本部 1988)  
 『青年の声 縮刷版』1～21(1960～1992)(青年の声刊行委員会 1972～1992)  
 『社青同の歴史』(松本弘也・社会タイムス社 1975)

●**反安保改憲阻止学生会議**

機関誌『組織者』第1号～

●ベトナム戦争反対・日韓批准阻止のための反戦青年委員会(反戦青年委員会)……………65年

『国際反戦運動資料』(反戦青年委員会 1967)

『反戦 たたかひの記録と行動の原理』(反戦青年委員会 1968)

『反戦青年委員会 70年闘争と青年学生運動』(高見圭司編・三一新書 1968)

『素顔の反戦青年委員会 一九七〇年の焦点』(菊池勇義・日本ソノ書房 1969)

『全軍労反戦派—基地解体の拠点』(沖縄県反戦青年委員会・三一書房 1970)

●民主人民連盟……………46年・山川 均

機関誌『民主戦線』第1号～3号(山川 均)

●社会主義協会……………(51年・大内兵衛、山川 均、向坂逸郎)

機関誌『社会主義』第1号～394号(1951～1967)

機関誌『進路』第81号～(社会主義協会 1972～)

雑誌『まなぶ』第1号～

機関紙「旬間社会通信」創刊号～(社会通信社 1977～)

●改憲阻止青年会議

「改憲阻止青年会議の全国化における今日的課題は何か」

(社会主義協会青年運動研究会『社会主義』208号 1969)

●改憲阻止学生会議

「最近の学生運動と活動家の任務—『改憲阻止学生会議』の前進のために」

(社会主義協会学生運動研究会・『社会主義』196号 1968)

●全国改憲阻止青年学生会議……………68年

機関誌『青年戦線』第1号～6号(1968)

●高校生反戦連絡協議会(高校反戦)……………

●社会主義協会……………(1967～旧向坂派—小島恒久・佐藤保/  
立松潔・杉田憲道)

機関誌『社会主義』再建1号(通巻395号)～号(社会主義協会 1967～)

『日本革命と社会党』(向坂逸郎・社会主義協会出版部 2002)

『社会主義協会テーゼ』(社会主義協会 1968・『社会主義協会の提言』収録 1985)

『労働組合運動・農民運動との統一戦線』(社会主義協会 1973)

『社会主義協会提言の補強』(社会主義協会出版部 2002)

●社会主義協会……………(1998～新社会党系—坂牛哲郎・上野健一  
/ 石河康国・川村洋二・石川一郎)

機関誌『科学的社会主義』再建創刊号～号(社会主義協会 1998～)

『労農派マルクス主義 理論・ひと・歴史』(上・下)(石河康国・社会評論社 2008)

●社会主義協会(太田派/1067年6月第8回大会—分裂/太田派 VS 向坂派)

機関誌『社会主義』第395号～435号(社会主義協会 1967～)

機関誌『進歩と改革』第435号改称 1988～

●日本社会主義者センター(社会主義協会の改称 1989～)

機関誌『進歩と改革』1989～

- 進歩と改革研究会(日本社会主義者センターの改称)**  
機関誌『進歩と改革』第466号～
- 日本社会主義青年同盟全国協議会**……………**71年**
- 進歩と改革研究会**……………**1988・旧社会主義協会太田派**  
機関誌『進歩と改革』(『社会主義』436号改題)～671号(進歩と改革研究会・)  
『わが闘いの記録』(太田 薫・秋田書店 1967)
- 日本労働者階級解放闘争同盟**……………(「人民の力」派・常岡雅雄 1971～旧社青同太田派)
- 人民の力全国協議会**……………**2005年**
- 人民の力協議会**……………**人民の力全国協議会の改組 2015年**  
機関誌『赤い鉄路』第1号～〇号(日本労働者階級解放闘争同盟国鉄委員会・)  
機関紙『人民の力』第1号～865号(1968～パンフレット版)  
『論文集 赤い鉄路』(国労労働運動研究会 1986)  
『「人民の力」巻頭言 人民の力の思想と進路(1・2)』(香椎哲郎他・未来文庫・人民の力 1996～)
- 反独占・反帝国主義政治戦線**……………
- 労働者階級解放闘争同盟全国協議会**……………(戦線派 1975～亀高照夫、瀬尾英幸)
- 労働者階級解放闘争同盟**……………**76年**  
機関誌「戦線」第1号～
- レーニン主義学生同盟(L学同)**……………
- 共産主義研究会**……………**1972～社青同太田派から分離**  
機関誌『マルクス主義』第1号(共産主義研究会 1974)  
機関紙「大道」第1号～55号(共産主義研究会 1972～1979 )
- 「大道」編集委員会**……………
- 機関誌『大道』〇号～( 冊子版)
- 青年共産主義者同盟(準備会)**……………**1980・共産主義研究会の改組**  
機関紙「戦列」第1号～14号(青年共産主義者同盟(準)1980～1982)  
機関誌『マルクス・レーニン主義をかかげて』第1号～15号・号外  
〈青年共産主義者同盟(準)1983～1986〉
- 「国際主義」編集会議**……………**1991～青年共産主義者同盟(準)の改組**  
機関誌『国際主義』第16号(『マルクス・レーニン主義をかかげて』改題)～63号(～2007)
- コム・未来 三者共同議案グループ**……………**共産主義者協議会・未来(コム・未来)の分裂・2001**
- 共産主義ネットワーク**……………**コム・未来 三者共同議案グループの改称**  
機関誌『季刊コムネット』第1号～9号  
……………
- 日本社会党**……………(1945～1996)



機関誌『月刊社会党』第1号～488号終刊(～1996)  
機関紙「日本社会新聞」第1号～21号(1946)  
機関紙「社会新聞」第22号(「日本社会新聞」改題)～317号  
(1946～1951)

機関紙「週刊社会新聞」318号(「社会新聞」改題)～325号(1951～1952)

『構造改革の理論 社会主義の新しい道』(新時代社 1961)

『日本社会党綱領文献集』(日本社会党中央本部機関紙局 1978)

『多情仏心 わが社会党興亡史』(曾我拓次・社会評論社・・・)

『六〇年安保を労働者はいかに闘ったか』(竹内基治・社会評論社 2010)

●日本社会主義学生同盟..... 46年・社会党系

●全日本民主青年同盟..... 48年

機関誌『青年戦線』3月号～4・5月号(青年新聞社)

機関紙「青年新聞」第1号～364号(青年新聞社 1948～1953)

●左派日本社会党.....(1951～1955)

機関紙「党活動資料」第1号～12号(1951)

機関紙「党活動」第13号(「党活動資料」改題)～128号(1952)

機関紙「社会新報」第129号(「党活動」改題)～3842号(1955)

機関誌『若い仲間』第1号～〇号(日本社会党青年部・・・)

●日本社会党安保体制打破同志会.....(「安打同」・旧平和同志会)

●日本社会党革命同志会(革同).....(下山 保・・・1967)

機関誌『変革』第1号～4号(日本社会党革命同志会・・・1967～1968)

『労働者にとって東大闘争とは何か』(『変革』号外 1969)

●左翼連合全国幹事会

機関紙「変革をめざして」第1号～172号(左翼連合全国幹事会 1978～1992)

●光建設研究協議会(光建協)..... 87年

機関紙「党建協ニュース」第1号～

●新しい社会党を創る会(創る会)..... 山本政弘・87年

●新社会党.....(旧社会主義協会系一委員長・栗原君子、書記長・松枝佳安 1996～)



機関紙「週刊新社会」第1号～〇号(1996～)

『新社会党綱領21世紀宣言』(新社会党中央執行委員会 2002)

●社会民主党.....(旧日本社会党一党首・福島瑞穂、幹事長・重野安正 1996～)



機関誌『月刊社会民主』第489号(『社会党』改題)～〇号

(1996～)

機関紙「週刊社会新報」第3843号(「社会新報」継続)～〇号

(1996～)

「社会民主宣言」(社会民主党第10回定期全国大会 2006)

●**婦人民主クラブ**.....**46年**

●**ふえみん・婦人民主クラブ**.....**91年**

機関紙「婦人民主新聞」第1号～2227号

機関紙「ふえみん・婦人民主新聞」第2228号～第3103号

●**日本民主社会主義学生同盟**.....**68年・民社党系・寺井 融**

機関紙「民社学新聞」第1号～19号(1968～1970)

機関紙「自由と社会主義」第20号(「民社学新聞」改題)～85号(1970～1982)

機関紙「Gallant Knights」第1号・2号(1983～1984)